

地域園芸クラブの総会報告

朝 10 時半より 晴明丘小学校第 1 会議室にて

出席者 12 名

- 開会のあいさつ(赤阪)
- 昨年度活動報告(富澤)
- 昨年度会計報告(島村)

今年度の計画【話し合い】

今年の活動として例年の夏・秋の収穫祭やハロウィン祭り参加の他、園芸クラブにゆかりのある社会見学会や、お茶の授業の取り組みは継続して行うことになりました。

また、今年から植物の他に観察園で見られる生き物についても、学習を深めていくことになり、担当の世話人として田辺さんをお願いすることになりました

活動の具体的な内容として、夏は 7 月 19 日の終業式の日、先日枯れて伐採された桜の木の廃材を利用しての「木工教室(ミニ黒板作り)」や、冬は 11 月に大阪南部の「共生の森」へ出かけ、2 学期終業式の日に行う予定の「リース作り」の材料になる蔓や木の実を集める事になりました。

植栽計画については、なにわ伝統野菜や花壇の四季折々の草花の栽培と、秋の七草コーナーの周りが工事後、崖が出来て危ないことから、周りに「レンギョウ」や「雪柳」を植えて囲いを作ることになりました。また、かえる池周辺にも、以前生えていた菖蒲やあやめなどを復活させたり、田圃周りのコンクリートの剥き出し部分が隠れるように、土を盛って豆類を育てる等の案が出ました。

元小プールその活用について

堆肥コーナーを作れば、学校の目指す ESD の役割を担えることや、痩せた土地に最適なサツマイモ栽培も出来る等、土地活用の色々な意見が出ました。実現出来ることから、順番に取り組み出来ればということになりました。

名簿の確認